

令和 4 年度 9 月補正予算の概要 （一般会計）

1 補正予算（第 5 号）の規模

1, 1 5 7, 2 4 5 千円を増額 補正後の額 1 7, 1 9 8, 8 8 8 千円

2 概要

新規感染者数の増加が続く新型コロナウイルス対策として、5 回目の接種を含め、オミクロン株対応のワクチン接種に係る所要額を計上するもの。

また、コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている各事業者に対し、本市独自の経済支援を実施するもの。

さらに、子育て世帯を支援するため、新たに「乳児見守りおむつ等お届け便事業」を実施するとともに、令和 3 年度決算を踏まえ、歳計剰余金処分相当額を財政調整基金に積み立てするもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
10 地方特例交付金	38, 869	2 総務費	547, 007
11 地方交付税	467, 702	3 民生費	278, 812
14 使用料及び手数料	1, 061	4 衛生費	183, 182
15 国庫支出金	205, 013	6 農林水産業費	36, 269
16 県支出金	83, 148	7 商工費	45, 430
17 財産収入	499	8 土木費	16, 318
19 繰入金	16, 062	9 消防費	240
20 繰越金	794, 964	10 教育費	19, 987
21 諸収入	15, 791	11 災害復旧費	30, 000
22 市債	△465, 864		
計	1, 157, 245	計	1, 157, 245

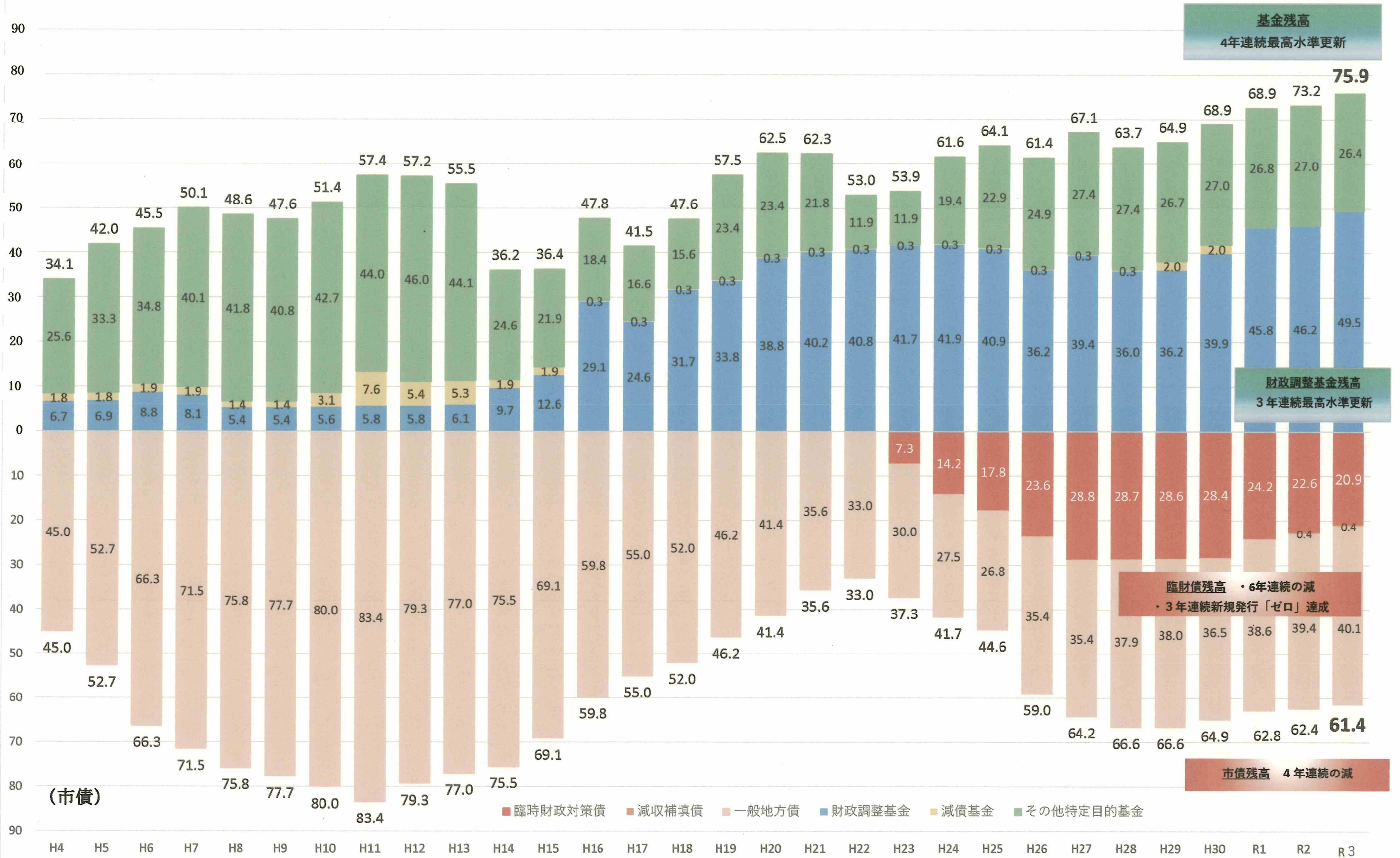
4 主な事業について

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保及び接種対策事業 125,290千円
新規感染者数の増加が続く新型コロナウイルス対策として、5回目の接種を含めオミクロン株対応用のワクチン接種に係る事務費、諸費用を計上するもの。
- (2) 原油価格物価高騰対応・事業者支援事業 35,000千円
(新型コロナウイルス感染症対応～市独自経済支援①)
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、かつ原油価格及び物価高騰の影響を受けている市内中小企業(10万円)や個人事業主(5万円)に対し、新たな支援金を支給するため、所要額を計上するもの。
- (3) 原油価格物価高騰対応・農業経営者及び米価下落支援事業 34,870千円
(新型コロナウイルス感染症対応～市独自経済支援②)
農業用資材(肥料等)高騰の影響と、米価下落の影響を受けている生産者に対し、新たな支援金を支給するため、所要額を計上するもの。
- (4) 原油価格物価高騰対応・乳牛等生産者支援事業 900千円
(新型コロナウイルス感染症対応～市独自経済支援③)
飼料代高騰等の影響を受けている乳牛・繁殖牛の生産者に対し、新たな支援金を支給するため、所要額を計上するもの。
- (5) 原油価格物価高騰対応・高齢者及び障害福祉施設等事業者支援事業 4,270千円 (新型コロナウイルス感染症対応～市独自経済支援④)
原油価格及び物価高騰の影響を受けている施設運営者に対し、新たな支援金を支給(10万円又は5万円)するため、所要額を計上するもの。
- (6) 乳児見守りおむつ等お届け便事業 4,180千円
乳児を養育する子育て家庭への新たな支援(乳児が1歳になるまでの間、保護者への声掛けや見守りの実施に併せ紙おむつ等の物資支給)として、本事業に係る所要額を計上するもの。なお、本年度については紙おむつ等の物資の配達のみとするもの。
(令和5～6年度 債務負担行為設定)
- (7) 財政調整基金費(歳計剰余金処分相当額積立) 528,000千円
財政調整基金条例第3条第2項の規定に基づき、令和3年度決算に係る剰余金(一般会計決算黒字 実質収支1,055,035千円)のうち、2分の1以上の額を基金に積み立てるもの。

(単位：億円)

(基金)

一般会計 積立基金及び市債残高の推移【平成4年度～令和3年度】



(国民健康保険特別会計)

1 補正予算（第2号）の規模

34,899千円を増額 補正後の額 4,000,670千円

2 概要

令和3年度決算及び事業確定に伴い、歳入・歳出それぞれの予算措置を講ずるもの。また、令和4年度より、国による未就学児に対する国民健康保険税均等割5割軽減を開始しているが、来年度より、小学生から18歳までを対象に市独自に均等割の5割減免を予定していることから、当該システム改修費用に係る予算措置を講ずるもの。

あわせて、令和5年度各種事業に係る債務負担行為を設定するもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
6 繰入金	△18,692	1 総務費	2,530
7 繰越金	53,591	5 基金積立金	29,296
		7 諸支出金	3,073
計	34,899	計	34,899

4 主な事業について

（1）歳入

- ①財政調整基金繰入金（財源調整） △18,692千円
- ②令和3年度決算剰余金に係る繰越金 53,591千円

（2）歳出

- ①国民健康保険税均等割独自減免に係るシステム改修費用 2,530千円
- ②令和3年度繰越金の財政調整基金への積立金 29,296千円
- ③令和3年度事業実績の確定に伴う国及び県への返還金 3,073千円

(介護保険特別会計)

1 補正予算（第2号）の規模

140,120千円を増額 補正後の額 3,180,401千円

2 概要

令和3年度決算額の確定等に伴い、歳入・歳出それぞれの予算措置を講ずるもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
8 繰入金	862	4 基金積立金	69,630
9 繰越金	139,258	6 諸支出金	70,490
計	140,120	計	140,120

4 主な事業について

（1）歳入

①令和3年度決算剰余金に係る繰越金 139,258千円

（2）歳出

①介護給付費準備基金への積立金 69,630千円

②令和3年度事業実績の確定に伴う国及び県への返還金及び一般会計繰出金
償還金（国及び県、社会保険診療報酬支払基金分） 54,428千円
一般会計繰出金（市負担分） 16,062千円

(下水道事業会計)

1 補正予算（第2号）の規模

収益的支出 4, 450千円を増額 補正後の額 1, 123, 896千円

2 概要

人事異動に伴う職員の給与費について、所要の調整を講じるもの。

3 収入支出（款別）内訳について

（単位：千円）

収益的収入（款項）	補正予定額	収益的支出（款項）	補正予定額
		1 下水道事業費用	4,450
		1 営業費用	4,450

4 主な事業について

（1）収益的収入及び支出について

①下水道事業費用

1 営業費用

給与費等の調整

4, 450千円